

アンケート

GET過去参加者 OB・OGの声

Global Education Tour

2012年にGETが始動して以来、延べ280名の高校生・大学生を海外研修へ送り出してきました。開催は今回で第19回となり、次回は第20回(2019年3月開催予定)を迎えます。これまで、右図のような学生の皆様にご参加をいただいております。

今季の活動報告として、近年のGET参加者OB・OGの方に、「GETに参加してみて」「進路や将来など、GETが影響したこと」「これからGETに参加したいと考えている方へ」について伺いました。「氏名 1 参加コース 2 参加当時 3 現在」

石川広大(いしかわこうだい)さん

- 1 2016年夏ベトナムコース
- 2 埼玉県立和光国際高等学校 1年 3 同校 3年

GETに参加してみて

私は高校1年生の夏、初めての海外経験としてGETに参加させていただきました。

GETで最も素晴らしい経験は、多くの人達と触れ合うことができたということです。高校生から大学生までの、年齢・学校・専攻分野の違う人たちと数ヶ月に渡って様々な課題に向かう機会はなかなか得られません。さらに、日本語を学んでいる現地の大学生とも交流し、友人になれたことも非常に良い思い出です。今でも年に数回、彼らが日本に来た際は当時の参加者も含めて会っています。私は一人で物事を進めてしまうことが多かったのですが、色々な人たちと協力して成し遂げる楽しさを知り、グループワークが得意になりました。また、日本の文化や習慣について質問されても答えられなかったり、自分の言いたいことを英語でうまく表現できなかったりと、もどかしい思いもしました。いかに自分の住んでいる国のことを知らないか、どれだけ語学の勉強が自分にとって必要かに気づかされました。



●ベトナムでできた友達とは今も連絡をとっている石川さん。色々な人たちと友達になれるGETに参加してよかったとおっしゃっています。

進路や将来など、GETが影響したこと

GETに参加した翌年夏にはイギリスでのホームステイ、秋には外務省主催の米国派遣事業にも参加し、課題であった語学力も向上し、日本についても勉強して、海外の人達との交流がスムーズになりました。大学でも引き続き語学、国際関係のことはもちろん日本の文化についてもさらに学んでいこうと思っています。

これからGETに参加したいと考えている方へ



●GETの翌年には外務省のプログラムでアメリカのニューヨークへ。大学では国際関係の分野を学びたいと考えています。

私はどのくらい海外で自分の力を発揮できるのか、GETに参加するまで全く分かりませんでした。今思うと教室の掲示板上に貼ってあったGETの募集を見て勇気を出して応募したことが本当によかったと思っています。ぜひ、GETという外の世界から自分を見つめるきっかけを多くの人に利用してほしいです。

安田胡桃(やすだくるみ)さん

- 1 2016年夏ミャンマーコース、2017年春インドネシアコース
- 2 東京都立若葉総合高等学校 2年生、3年生 3 拓殖大学 1年生

GETに参加してみて

私は、2016年8月にミャンマー、2017年3月にインドネシアコースのGETに参加しました。

最初の参加で英語力の低さを実感し、勉強への姿勢を見つめ直しました。その後、英検2級取得を目標とし、達成することが出来ました。何より海外が大好きになりました。

次に参加した時は、ミッションを前回よりも効率よくこなせるようになりました。失敗は必ず次に生きることを感じました。

進路や将来など、GETが影響したこと

1つは、高校卒業後の進路です。GETに参加するまでは専門学校に進学し、放送業界へ就職しようと考えていましたが、渡航後、国際協力に関わった仕事をするために四年制大学への進学を決めました。これは、私の人生を大きく変える体験でした。

2つ目は、GETインドネシアがきっかけでインドネシア語を勉強していることです。最初は「インドネシアに行ったことがあるから」という理由で、インドネシア語を履修していましたが、2018年8月に3週間、インドネシアへ短期留学をしました。参加を終えて、「将来はインドネシア語を使った仕事に就きたい」と考えました。この時、更に私の人生が変わりました。全ては、GETへの参加がきっかけです。本当に感謝しています。



●2017年春インドネシアコースで現地の学生さんと。この時のGETの経験が安田さんの今につながっています。

これからGETに参加したいと考えている方へ

私は、GETへの参加を強くお勧めします。参加を終えたら、きっと「GETへ参加して良かった」と思うでしょう。

GETに参加すると、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力が向上します。また、ミッションを実行する上で、チームで協力し、考え、企画する力が身につきます。事前研修・渡航・事後研修でこんなにも様々なスキルが身につくツアーは数少ないと感じます。是非、前向きに参加を考えていただきたいです!



●GETに参加して海外が大好きになったという安田さん。この夏はインドネシアとフィリピンに行かれたそうです。

過去参加者



《これまでの研修先》

- ・中国(内モンゴル)
- ・ベトナム(ハノイ、ダナン) ・インドネシア(ジャカルタ、バンドゥン、ジョグジャカルタ)
- ・カンボジア(プノンペン、シェムリアップ)
- ・ミャンマー(ヤンゴン) ・タイ(バンコク)

《これまでの参加者数》

- ・280名(第1回2012年8月~第19回2018年8月)

正田ひかり(しょうだひかり)さん

- 1 2017年春タイコース
- 2 東京都立板橋有徳高等学校 2年生 3 神田外語大学 1年生

GETに参加してみて

サワットディーカ!(こんにちは!)
私はGETタイコースで多くのことを学びました。滞在中は言葉が全くわからず、表情や仕草から言いたいことを読み取っていました。タイ人はとても穏やかで、男女と一緒に話すことをためらわないのを見て驚きました。これは滞在前の私と真逆だったからです。また、日本人より楽しそうに生きていると感じました。笑顔の人も多く、何事にも全力で、かつ楽しみながらこなしていました。

進路や将来など、GETが影響したこと

私はGETでタイに行ってみて、今後タイ人とタイ語を使って深くコミュニケーションを取りたいと考えました。タイ語専攻のある大学の入試で、GETで学んだことを発表したら、合格することができました。GETでタイに行った時はタイに関われると思っていたけど、今はタイ語を学び、タイ人とタイ語でお話することが大好きです。



●明るく元気なタイの人たちに触れて、積極的になれたといいます。外国語大学でタイ語を学ぶことを決め、タイの友達と今も連絡をとっているそうです。

今ではGETのタイ人の友達とタイ語で電話をしています。タイという国に出会ったことで、毎日色々な刺激を受けながら勉強しています。私のように進路に直結しなくても、タイに行ったことでモチベーションを上げることができるとは思います。

これからGETに参加したいと考えている方へ

これからGETに参加しようとしている人に伝えたいことは、迷っているなら是非参加してくださいということです。必ず良い経験が得られるからです。参加したことで、私のようにその後の進路に大きく影響する大事な経験になるかもしれません。知らない仲間と行くことに不安がある人も大丈夫です。知らない仲間と行くからこそ、自分の新しい能力に気づき、性格を変えることもできます。私自身、より活発になり、様々なことに挑戦するようになりました。是非GETに参加し、自分の未来をより良いものにして下さい。



●GETに参加して、新しいことも積極的に取り組むようになった正田さん。これからまたたくさん経験をしてください!

横山翔平(よこやましょうへい)さん

- 1 2017年夏ミャンマーコース
- 2 東京国際大学 1年生 3 同大学 2年

GETに参加してみて

GETで学んだことの1つは、それぞれの人にそれぞれの考え方があるということです。僕が参加したのは、高校生と大学生のグループでした。年齢、学年、出身地、そして考え方も全く異なるみんなと話すにつれて「そんな考え方があるのか」と新しいことばかりでとても刺激的でした。



●ミャンマーへ行って、日本との違いに気付かされたという横山さん。考え方や文化の違いを尊重することを学べたといいます。

2つ目は、今の生活が当たり前ではないということです。ミャンマーの人たちの生活は僕たちとは全く異なるものでした。道は十分に舗装されておらず、車も多いため、常に危険と隣り合わせでした。ホームステイでは、初めてお湯の出ないシャワーを使いました笑。今の生活が普通ではないということを感じるには十分でした。この経験のおかげで、日本を客観的に見るということに気づくことが出来ました。

進路や将来など、GETが影響したこと

今は大学で留学生のアシスタントをしています。留学生は世界中から来ているので異文化理解が大切になってきます。彼らは日本に来たばかりで不安で、僕らが寄り添ってあげなければいけません。そのときに活きるのがGETでの経験です。自分の意見を押し付けず、相手を理解し、相手の立場になって考えることが一番大切なことです。GETからは多くのことを学ばせていただきました。

これからGETに参加したいと考えている方へ

GETに参加するにあたって、何かはっきりとした目標を持っていないといけないということはないと思います。海外に行ってみたくというのが正直で、正しい答えだと僕は思います。大切なことは、行ったときに見たこと、聞いたこと、全てを自分に焼き付けておくことだと思います。持って帰るものはお土産だけではないので笑。必ず自分の力になることをGETから学ぶことができるとは思います。まずはチャレンジしてみましょう。



●横山さんの大学は国際色豊かな大学。様々な人たちと過ごしたGETでの経験が、グローバルな大学で活かされています。